

器官生理学

責任者・コーディネーター	医学部生理学講座器官生理学分野 久保川 学 教授		
担当講座・学科(分野)	医学部生理学講座器官生理学分野、歯学部生理学講座病態生理学分野		
担当教員	久保川 学 教授、中村 一芳 講師、駒切 洋 助教、佐原 資謹 教授		
対象学年	2	区分・時間数	講義 67.5 時間 実習 33 時間
期間	通期		

・学習方針（講義概要等）

生理学は生命現象のメカニズムについて研究する学問であり、とくに機能面を重視する。器官生理学では、細胞レベルからそれにより構成される個々の臓器の特性、全身の器官の機能制御機構や体液の恒常性維持機構等に関し広く学習し、それらの知識を生かして総合的に生体機能の仕組みについて理解する。

・一般目標（GIO）

医科生理学としての生体制御機構、各器官の機能について学ぶ。まず、体液の組成や細胞の一般的特性を学び、次に各論として血液、循環、呼吸、消化器、内分泌、腎・体液等の特性や種々の環境因子の生体に与える影響へと理解を深め、さらに様々な病態を生理学的観点から考察できる応用力を養う。

・到達目標（SBO）

一般生理学・細胞生理学

- 1) 生体の体液区分とその組成について述べるができる。
- 2) 細胞器官と受容体の働きについて説明できる。
- 3) 細胞膜の物質輸送やイオンチャネルの分類と役割について説明できる。

血液生理学

- 4) 血液の基本特性と主な成分について説明できる。
- 5) 赤血球の特性と役割について説明できる。
- 6) 白血球の分類とそれぞれの役割を概説できる。

7) 血液の止血凝固機序を説明できる。

循環器生理学

8) 心臓の基本的機能と血液循環について概説できる。

9) 刺激伝導系と心筋の活動電位について説明できる。

10) 心電図の成立機序と代表的な異常心電図について説明できる。

11) 心周期と興奮・収縮連関について説明できる。

12) 心機能の自働性、神経性、体液性調節について説明できる。

13) 動脈循環の特性について説明できる。

14) 静脈循環、微小循環、特殊循環について説明できる。

15) 血行力学と血圧調節について説明できる。

腎・体液生理学

16) 腎糸球体濾過の機序について説明できる。

17) 腎クリアランスの意義とその応用について説明できる。

18) 近位、および遠位尿細管機能について説明できる。

19) 尿細管に作用するホルモンとその作用について説明できる。

20) 腎による体液調節の機序について説明できる。

呼吸生理学

21) 肺気量分画・肺胞換気量について説明できる。

22) 呼吸力学とその応用について説明できる。

23) 呼吸運動の調節について説明できる。

24) 肺でのガス交換と血液ガスについて説明できる。

代謝生理学・体温調節

25) ヒトのエネルギー代謝について説明できる。

26) 体温の調節メカニズムについて説明できる。

27) 運動とエネルギー代謝について説明できる。

環境生理学

28) 種々の環境下における生体の反応について説明できる。

29) 過酷な環境下で生じる症状とその病態について説明できる。

消化器生理学

30) 口腔内消化について説明できる。

31) 胃消化と胃酸分泌機序について説明できる。

32) 膵液・胆汁の分泌機序とその作用について説明できる。

33) 小腸での栄養素の消化・吸収について説明できる。

34) 大腸の機能と排便反射について説明できる。

内分泌生理学

35) 視床下部・下垂体ホルモンの種類と作用について説明できる。

36) 甲状腺ホルモンの合成・分泌と作用について説明できる。

37) ホルモンによる骨・カルシウム代謝について説明できる。

38) 膵臓の内分泌機能について説明できる。

39) 副腎ホルモンの種類とそれぞれの作用について説明できる。

40) 性腺の内分泌機能について説明できる。

・ 講義日程

(矢) 西 102 1-B 講義室
(矢) 西 204 2-C 実習室 (生理生化 1)

【講義】

月日	曜日	時限	講座(学科)	担当教員	講義内容
4/4	水	1	器官生理学分野	久保川 学 教授	【生理学概論・体液】 1.一般生理学概論 2.ヒトの体液区分とその測定法 3.体液の電解質と浸透圧 4.細胞内外における電解質組成
4/5	木	3	器官生理学分野	久保川 学 教授	【細胞生理Ⅰ】 1.細胞膜と細胞内器官 2.細胞内代謝とエネルギー
4/5	木	4	器官生理学分野	久保川 学 教授	【細胞生理Ⅱ】 1.受容体とシグナル伝達概論 2.イオンチャネルの種類と役割 3.膜輸送担体の分類と種類
4/10	火	3	器官生理学分野	中村 一芳 講師	【血液生理Ⅰ】 1.血液の基本的特性 2.血漿の成分と役割 3.赤血球の性状と役割
4/10	火	4	器官生理学分野	中村 一芳 講師	【血液生理Ⅱ】 1.赤血球の生成と崩壊 2.ヘモグロビンの化学的特性と役割
4/11	水	1	器官生理学分野	久保川 学 教授	【循環器生理Ⅰ】 1.循環器生理概論 2.心臓の基本的特性 3.心臓の刺激伝導系
4/17	火	3	器官生理学分野	中村 一芳 講師	【血液生理Ⅲ】 1.白血球の分類と役割 2.白血球と免疫
4/17	火	4	器官生理学分野	中村 一芳 講師	【血液生理Ⅳ】 1.血小板の性状と役割 2.止血・血液凝固のメカニズム 3.血液型の生理学的意義
4/18	水	1	器官生理学分野	久保川 学 教授	【循環器生理Ⅱ】 1.心筋の活動電位 2.心電図の成立機序 3.心電図の正常と異常 4.心音

4/24	火	3	器官生理学分野	久保川 学 教授	【循環器生理Ⅲ】 1.心臓のポンプ作用 2.心臓の興奮・収縮連関 3.心臓のスターリングの法則 4.心周期
4/24	火	4	器官生理学分野	久保川 学 教授	【循環器生理Ⅳ】 1.心拍動数と拍出量の調節「 2.心機能に影響を与える因子 3.心機能の神経性・液性調節
4/25	水	1	器官生理学分野	中村 一芳 講師	【循環器生理Ⅴ】 1.血管系の機能的区分 2.血行力学の生物物理学的考察
5/8	火	3	器官生理学分野	中村 一芳 講師	【循環器生理Ⅵ】 1.動脈循環の特性 2.静脈循環の特性
5/8	火	4	器官生理学分野	中村 一芳 講師	【循環器生理Ⅶ】 1.微小循環とリンパ系の特性 2.特殊部位の循環
5/9	水	1	器官生理学分野	中村 一芳 講師	【循環器生理Ⅷ】 1.血流および血圧の調節メカニズム 2.循環系の異常
5/15	火	3	器官生理学分野 器官生理学分野	久保川 学 教授 中村 一芳 講師	【単元復習Ⅰ】 1.細胞生理 2.血液生理 3.循環器生理
5/15	火	4	器官生理学分野	久保川 学 教授	【腎・体液生理Ⅰ】 1.腎生理学概論 2.腎の血行動態 3.腎血流量と糸球体濾過
5/22	火	3	器官生理学分野	久保川 学 教授	【腎・体液生理Ⅱ】 1.腎クリアランスの測定 2.ネフロン各部位の多様性 3.尿細管の再吸収と分泌
5/22	火	4	器官生理学分野	久保川 学 教授	【腎・体液生理Ⅲ】 1.尿細管各分節機能 2.ヘンレ係蹄と尿細管糸球体フィードバック 3.レニン・アンギオテンシン・アルドステロン系

5/29	火	3	器官生理学分野	久保川 学 教授	【腎・体液生理Ⅳ】 1.ホルモンによる尿細管機能調節 2.尿の濃縮と希釈 3.尿酸性化機序
5/29	火	4	器官生理学分野	久保川 学 教授	【腎・体液生理Ⅴ】 1.体液浸透圧の調節 2.体液の酸塩基平衡の理論と実際 3.排尿の調節
6/5	火	3	器官生理学分野	中村 一芳 講師	【呼吸器生理Ⅰ】 1.呼吸器系の構成と役割 2.肺循環の特性 3.肺気量分画
6/5	火	4	器官生理学分野	中村 一芳 講師	【呼吸器生理Ⅱ】 1.肺の伸展性と呼吸抵抗 2.呼吸運動の仕事量
6/12	火	3	器官生理学分野	中村 一芳 講師	【呼吸器生理Ⅲ】 1.換気量に対する重力の影響 2.気道の圧縮と閉鎖 3.呼吸運動の調節メカニズム
6/12	火	4	器官生理学分野	中村 一芳 講師	【呼吸器生理Ⅳ】 1.肺におけるガス交換 2.血液ガス 3.低酸素症と高/低二酸化炭素症
8/21	火	3	器官生理学分野 器官生理学分野	中村 一芳 講師 久保川 学 教授	【単元復習Ⅱ】 1.腎・体液生理 2.呼吸器生理
8/21	火	4	器官生理学分野	久保川 学 教授	【代謝生理Ⅰ】 1.生体の代謝と栄養 2.基礎代謝と代謝調節 3.体温調節とセットポイント
8/22	水	3	器官生理学分野	久保川 学 教授	【代謝生理Ⅱ】 1.運動時のエネルギー代謝 2.加齢と代謝機能
8/22	水	4	器官生理学分野	久保川 学 教授	【環境生理】 1.高温環境と熱中症 2.低温環境と低体温症 3.高所と高山病 4.高圧環境と減圧症

9/25	火	4	器官生理学分野 器官生理学分野	久保川 学 教授 駒切 洋 助教	【実習ガイダンス】 1.実習項目の概略と注意事項 2.糖代謝概論
11/5	月	1	器官生理学分野	中村 一芳 講師	【内分泌生理Ⅰ】 1.ホルモンとホルモン受容体の化学 2.ホルモン作用の発現メカニズム 3.ホルモンの分泌調節
11/12	月	1	器官生理学分野	中村 一芳 講師	【内分泌生理Ⅱ】 1.視床下部ホルモン 2.下垂体ホルモン
11/27	火	3	器官生理学分野	久保川 学 教授	【消化器生理Ⅰ】 1.消化器生理概論 2.主な消化管ホルモンの種類と作用 3.消化液の神経性、液性分泌調節
11/27	火	4	病態生理学分野	佐原 資謹 教授	【消化器生理Ⅱ】 1.摂食の生理学 2.咀嚼機能 3.口腔内消化
11/28	水	3	器官生理学分野	中村 一芳 講師	【内分泌生理Ⅲ】 1.甲状腺ホルモンの合成, 生理作用, 分泌調節 2.甲状腺ホルモン関連疾患
11/28	水	4	器官生理学分野	中村 一芳 講師	【内分泌生理Ⅳ】 1.骨・カルシウム代謝 2.上皮小体ホルモンの合成, 生理作用, 分泌調節 3.ビタミン D3 の合成, 生理作用, 分泌 調節
12/4	火	3	器官生理学分野	久保川 学 教授	【消化器生理Ⅲ】 1.胃内消化 2.胃酸の生成・分泌とその調節 3.胃粘膜防御因子と攻撃因子
12/4	火	4	器官生理学分野	久保川 学 教授	【消化器生理Ⅳ】 1.消化管ホルモン分泌 2.膵液の組成と消化機能 3.膵液分泌の機序
12/5	水	2	器官生理学分野	中村 一芳 講師	【内分泌生理Ⅴ】 1.糖質代謝 2.膵島ホルモン 3.血糖の内分泌性調節

12/11	火	3	器官生理学分野	久保川 学 教授	【消化器生理Ⅴ】 1.胆汁の生成 2.胆汁分泌 3.消化における胆汁の役割
12/11	火	4	器官生理学分野	久保川 学 教授	【消化器生理Ⅵ】 1.小腸の運動 2.小腸での栄養素の消化 3.小腸からの栄養素の吸収機序
12/12	水	3	器官生理学分野	中村 一芳 講師	【内分泌生理Ⅵ】 1.副腎皮質ホルモン 2.副腎髄質ホルモン
12/12	水	4	器官生理学分野	中村 一芳 講師	【内分泌生理Ⅶ】 1.精巣の内分泌機能 2.卵巣の内分泌機能 3.生殖生理
12/13	木	1	器官生理学分野	久保川 学 教授	【消化器生理Ⅶ】 1.小腸での電解質輸送 2.大腸の機能 3.排便反射 3.食道
1/9	水	1	器官生理学分野 器官生理学分野	久保川 学 教授 中村 一芳 講師	単元復習 3 1.消化器生理 2.内分泌生理

【実習】

月日	曜日	時限	講座(学科)	担当教員	講義内容
10/1	月	3	器官生理学分野 器官生理学分野 器官生理学分野	久保川 学 教授 中村 一芳 講師 駒切 洋 助教	実習オリエンテーション 各実習責任者講習(1)
10/1	月	4	器官生理学分野 器官生理学分野 器官生理学分野	久保川 学 教授 中村 一芳 講師 駒切 洋 助教	実習オリエンテーション 各実習責任者講習(1)
10/2	火	3	器官生理学分野 講座器官生理学分 野 器官生理学分野	久保川 学 教授 中村 一芳 講師 駒切 洋 助教	各実習責任者講習(2)
10/2	火	4	器官生理学分野 器官生理学分野 器官生理学分野	久保川 学 教授 中村 一芳 講師 駒切 洋 助教	各実習責任者講習(2)

10/9	火	3	器官生理学分野 器官生理学分野 器官生理学分野	久保川 学 教授 中村 一芳 講師 駒切 洋 助教	赤血球、白血球、腎機能、膵内分泌機能、心機能、血圧調節、呼吸機能、酸素消費と代謝量に関する実習を、8班に分かれて順番に行う。
10/9	火	4	器官生理学分野 器官生理学分野 器官生理学分野	久保川 学 教授 中村 一芳 講師 駒切 洋 助教	赤血球、白血球、腎機能、膵内分泌機能、心機能、血圧調節、呼吸機能、酸素消費と代謝量に関する実習を、8班に分かれて順番に行う。
10/15	月	3	器官生理学分野 器官生理学分野 器官生理学分野	久保川 学 教授 中村 一芳 講師 駒切 洋 助教	赤血球、白血球、腎機能、膵内分泌機能、心機能、血圧調節、呼吸機能、酸素消費と代謝量に関する実習を、8班に分かれて順番に行う。
10/15	月	4	器官生理学分野 器官生理学分野 器官生理学分野	久保川 学 教授 中村 一芳 講師 駒切 洋 助教	赤血球、白血球、腎機能、膵内分泌機能、心機能、血圧調節、呼吸機能、酸素消費と代謝量に関する実習を、8班に分かれて順番に行う。
10/16	火	3	器官生理学分野 器官生理学分野 器官生理学分野	久保川 学 教授 中村 一芳 講師 駒切 洋 助教	赤血球、白血球、腎機能、膵内分泌機能、心機能、血圧調節、呼吸機能、酸素消費と代謝量に関する実習を、8班に分かれて順番に行う。
10/16	火	4	器官生理学分野 器官生理学分野 器官生理学分野	久保川 学 教授 中村 一芳 講師 駒切 洋 助教	赤血球、白血球、腎機能、膵内分泌機能、心機能、血圧調節、呼吸機能、酸素消費と代謝量に関する実習を、8班に分かれて順番に行う。
10/22	月	3	器官生理学分野 器官生理学分野 器官生理学分野	久保川 学 教授 中村 一芳 講師 駒切 洋 助教	赤血球、白血球、腎機能、膵内分泌機能、心機能、血圧調節、呼吸機能、酸素消費と代謝量に関する実習を、8班に分かれて順番に行う。
10/22	月	4	器官生理学分野 器官生理学分野 器官生理学分野	久保川 学 教授 中村 一芳 講師 駒切 洋 助教	赤血球、白血球、腎機能、膵内分泌機能、心機能、血圧調節、呼吸機能、酸素消費と代謝量に関する実習を、8班に分かれて順番に行う。
10/23	火	3	器官生理学分野 器官生理学分野 器官生理学分野	久保川 学 教授 中村 一芳 講師 駒切 洋 助教	赤血球、白血球、腎機能、膵内分泌機能、心機能、血圧調節、呼吸機能、酸素消費と代謝量に関する実習を、8班に分かれて順番に行う。
10/23	火	4	器官生理学分野 器官生理学分野 器官生理学分野	久保川 学 教授 中村 一芳 講師 駒切 洋 助教	赤血球、白血球、腎機能、膵内分泌機能、心機能、血圧調節、呼吸機能、酸素消費と代謝量に関する実習を、8班に分かれて順番に行う。

10/29	月	3	器官生理学分野 器官生理学分野 器官生理学分野	久保川 学 教授 中村 一芳 講師 駒切 洋 助教	赤血球、白血球、腎機能、膵内分泌機能、心機能、血圧調節、呼吸機能、酸素消費と代謝量に関する実習を、8班に分かれて順番に行う。
10/29	月	4	器官生理学分野 器官生理学分野 器官生理学分野	久保川 学 教授 中村 一芳 講師 駒切 洋 助教	赤血球、白血球、腎機能、膵内分泌機能、心機能、血圧調節、呼吸機能、酸素消費と代謝量に関する実習を、8班に分かれて順番に行う。
10/30	火	3	器官生理学分野 器官生理学分野 器官生理学分野	久保川 学 教授 中村 一芳 講師 駒切 洋 助教	実習データのまとめ、資料収集
10/30	火	4	器官生理学分野 器官生理学分野 器官生理学分野	久保川 学 教授 中村 一芳 講師 駒切 洋 助教	実習データのまとめ、資料収集
10/31	水	3	器官生理学分野 器官生理学分野 器官生理学分野	久保川 学 教授 中村 一芳 講師 駒切 洋 助教	討論会原稿、スライド作成
10/31	水	4	器官生理学分野 器官生理学分野 器官生理学分野	久保川 学 教授 中村 一芳 講師 駒切 洋 助教	討論会原稿、スライド作成
11/1	木	3	器官生理学分野 器官生理学分野 器官生理学分野	久保川 学 教授 中村 一芳 講師 駒切 洋 助教	実習討論会
11/1	木	4	器官生理学分野 器官生理学分野 器官生理学分野	久保川 学 教授 中村 一芳 講師 駒切 洋 助教	実習討論会

・教科書・参考書等

教：教科書 参：参考書 推：推薦図書

	書籍名	著者名	発行所	発行年
参	Medical Physiology 2nd edition	Walter F. Boron & Emile L. Boulpaep 編	ELSEVIER	2012
参	ホロン・ブルペ・プ 生理学	Boron & Boulpaep 編、泉井亮、河南洋、久保川学 監訳	西村書店	2011

	書籍名	著者名	発行所	発行年
参	ギャノン生理学 原著第23版	Kim E Barret 他、岡田泰伸 監訳	丸善	2011
参	カラー図解 人体の正常構造と機能	板井建雄、河原克雅 編	日本医事新報社	1999
推	生理学テキスト 第6版	大地睦夫 著	文光堂	2010
推	生理学 TEXT	堀 清記	南山堂	1999

・成績評価方法

評価は試験結果と実習で行う。具体的には、各単元復習時の小試験、および前期末試験の合計を300点、実習点を100点、計400点満点として、それを100点満点に換算して60点以上を合格とする。なお、講義出席回数が2/3未満の学生は試験を受験できない。また、実習は全出席者のみが評価の対称となる。

・特記事項・その他

講義担当者：

- 1.体液・細胞生理学 (久保川 学 教授)
- 2.血液生理学 (中村 一芳 講師)
- 3.循環器(心臓)生理学 (久保川 学 教授)
- 4.循環器(血管)生理学 (中村 一芳 講師)
- 5.呼吸器生理学 (中村 一芳 講師)
- 6.腎・体液生理学 (久保川 学 教授)
- 7.代謝生理学 (久保川 学 教授)
- 8.環境生理学 (久保川 学 教授)
- 9.内分泌生理学 (中村 一芳 講師)
- 10.消化器生理学 (久保川 学 教授)
- 11.口腔内消化 (佐原 資謹 教授)
- 12.単元復習 (久保川 学 教授、中村 一芳 講師)

実習担当者：

- 1.実習指導 (久保川 学 教授)
- 2.実習指導 (中村 一芳 講師)
- 3.実習指導 (駒切 洋 助教)

・授業に使用する機器・器具と使用目的

使用区分	機器・器具の名称	台数	使用目的
実習	心電図記録装置	2	器官生理学実習
実習	電子血圧計	2	器官生理学実習
実習	水銀血圧計	5	器官生理学実習
実習	生体情報モニタ	1	器官生理学実習
実習	指尖容積脈波計	1	器官生理学実習
実習	聴診器	5	器官生理学実習
実習	手動式背上診察台	2	器官生理学実習
実習	折りたたみ式ベッド	2	器官生理学実習
実習	顕微鏡	30	器官生理学実習
実習	血球計算器	30	器官生理学実習
実習	ヘモグロビン測定器	1	器官生理学実習
実習	分光光度計	1	器官生理学実習
実習	マイクロセルカウンター	1	器官生理学実習
実習	血糖測定器	4	器官生理学実習
実習	採血器	4	器官生理学実習
実習	酸素消費量測定器	1	器官生理学実習
実習	運動負荷システム	1	器官生理学実習
実習	フィットメイトカート	1	器官生理学実習

使用区分	機器・器具の名称	台数	使用目的
実習	呼吸機能測定器	1	器官生理学実習
実習	体温計	4	器官生理学実習
実習	比重計	2	器官生理学実習
実習	屈折計	2	器官生理学実習
実習	浸透圧計	1	器官生理学実習
実習	データレコーダー	1	器官生理学実習
実習	デスクトップパソコン	1	実習討論会資料収集
実習	液晶プロジェクター	1	講義、実習討論会
実習	ノートパソコン	1	講義、実習討論会
実習	OHP プロジェクター	1	講義、実習討論会